

消費税計算機能を持った会計システム

税区分をシステムに事前登録することで、消費税計算が自動で行われる。(本則・簡易課税方式の双方に対応。方式別税額の比較検討も可能。)

減価償却計算機能を持った会計システム

- ・減価償却計算機能を装備した固定資産管理台帳を備えている。
- ・台帳に備品の基本情報を入力することで、減価償却費が自動計算される。
- ・複式会計における減価償却計算に伴う事務負担を解消。

なお、平成25年度は11の水士里ネットにご利用頂くこととなっており、そこで最終的な運用試験が行われるほか、本システムに触れられる機会を説明会という形で設ける予定です。

是非、「効率的な作業環境」と「シンプルな操作性」に触れて頂き、多くの負担を伴わずに新基準会計、複式会計の導入を実現して頂きたいと思っております。

合併認可書交付式

馬場目川水系土地改良区

平成25年1月31日、五城目町にある3土地改良区が合併した「馬場目川水系土地改良区」の合併認可書の交付が土地改良区事務所で行われ、設立委員会の加藤孝一郎委員長(旧南秋田郡真崎堰土地改良区理事長)に、菊子正稔秋田地域振興局農林部長から合併認可書が手渡された。

水系並びに町一本化での合併を目指し、町行政との連携強化及び組織運営の効率化を図るとともに、重畳関係を解消することを目的に、平成19年9月25日から協議が行われ、平成24年6月19日に合併予備契約調印式を行った。その後、設立委員会が合併認可申請し、この日、「馬場目川水系土地改良区」が誕生した。

新土地改良区は、関係面積が906haで、組合員数847名となる。



○新土地改良区 (H25.1.31～)

- ・名称 **馬場目川水系土地改良区**
- ・代表者 **理事長 加藤 孝一郎**
- ・住所 南秋田郡五城目町大川下樋口
字沼ノ上12-1
- ・電話 018-875-3037
- ・FAX 018-875-3991

○合併により解散した土地改良区 (H25.1.31付)

- ・南秋田郡真崎堰土地改良区
- ・南秋田郡大川土地改良区
- ・南秋田郡五城目土地改良区

第54回全国土地改良功労者表彰

● 本県から3団体4個人の表彰が決定

全国土地改良功労者表彰は、永年にわたり土地改良事業に尽力され、功績がみとめられた土地改良関係者(優良団体・個人)が表彰されるもので、本県関係として、今回は、水土里ネット会長表彰・金章の秋田県仙北南部土地改良区を始め、3団体4個人の表彰が決定した。

表彰式は、3月26日、都市センターホテル(東京都)での全国水土里ネット第55回通常総会終了後、「シェーンバッハ砂防(砂防会館別館)」を会場に行われる。

なお、今年度の21世紀土地改良区創造運動表彰の「さなえ賞」に決定している、八郎潟西部干拓地区土地改良区の表彰も併せて行われる。

〔優良団体表彰：水土里ネット会長表彰〕

◇金章 秋田県仙北南部土地改良区

◇銀章 昭和土地改良区・秋田県能代地区土地改良区

〔個人表彰：水土里ネット会長表彰〕

◇加藤正孝(大仙市協和小種土地改良区理事長)◇小川善信(能代南土地改良区理事長)

◇安井教一(秋田県能代地区土地改良区事務局長)◇鈴木英弘(秋田市孫左衛門堰土地改良区事務局長)

〔21世紀土地改良区創造運動・さなえ賞〕

◇八郎潟西部干拓地区土地改良区

全国で唯一の農林水産大臣表彰に、 「小種地区」(大仙市協和小種土地改良区)の受賞が決定

平成24年度農業農村整備優良地区コンクール表彰 農業生産基盤整備部門

農業農村整備事業を契機として、効率的かつ安定的な農業経営を行い、生産性や収益性の高い農業を積極的に展開している地区を表彰する、平成24年度農業農村整備優良地区コンクール表彰〔農業生産基盤整備部門〕において、「小種地区」(大仙市協和小種土地改良区)が最上位のランクである農林水産大臣賞を、全国で唯一、受賞することが決定した。

今回の表彰は、経営体育成基盤整備事業の施行面積262.8ヘクタールのうち94%を、事業を契機として設立した「農事組合法人 たねっこ」に面的集積の上、収益性の高い農業の実現や、通年雇用の創出等による農家所得の大きな向上などによって、土地利用型農業の確立や地域の活性化が図られていることが、審査員から高い評価を得たものである。

表彰式は、第54回全国土地改良功労者表彰と同様、3月26日に「シェーンバッハ砂防(砂防会館別館)」で行われる。



秋田県農地・水・環境保全向上対策地域協議会

■「農業水利施設の長寿命化に向けた技術研修会」県内3会場で開催

去る2月20～25日にかけて県内3会場で、「農業水利施設の長寿命化に向けた研修会」が県地域協議会の主催で開催され、延べ820名の関係者が参加した。

同対策は、集落を支える体制の強化や仕組みの簡素化を図り、地域の農業者を中心に地域住民等の参加を得て行う「共同活動」と、老朽化が進む農地周りの水路等、施設の長寿命化の取り組みを支援する「向上活動」の2対策に拡充し、平成24年度から二期目の施策として継続的に実施されている。県内では今年度、共同活動＝648組織、向上活動＝109組織が取り組んでいる。

研修会は、基礎活動の必須要件である機能診断や水路補修についての技術研修の一環とし、今後、各活動組織が自主的に施設の簡易補修等の活動を行うための参考にしてもらおうと開催された。

講師には、東北農政局土地改良技術事務所の大上専門技術指導官を始め、同事務所の松浦係長、東北農政局農地整備課の佐藤係長並びに高橋係長、東北農政局秋田地域センターの羽澤管理官を招き、実践的な補修技術の講義や事例等の紹介があり、参加者は熱心に聞き入っていた。また、地域協議会の県農山村振興課長谷川主任は、実績報告書の作成における留意事項について説明された。



■秋田県第三者委員会を開催

3月4日、ルポールみずほ(秋田市)で今年度の「秋田県第三者委員会」が開催され、委員及び事務局など関係者16名が出席した。

同委員会は、今年度より、県内の農山村地域が有する多面的機能の良好な発揮や農地等の保全・利活用に係る地域住民の共同活動など、農山村地域の活性化及び振興対策の推進に関する事項を検討・提言する委員会として、「秋田県農山村ふるさと保全委員会」に名称を変えて開催された。

委員会では、母体の事業となる「農地・水保全管理支払交付金」や、「中山間ふるさと・水と土保全対策推進事業」に関しての概要説明や、それぞれの立場での意見や提言などが行われた。

なお、同委員会の検討委員については次のとおり。

◇長濱健一郎(秋田県立大学生物資源科学部教授)、椛本歩美(国際教養大学地域環境研究センター教員)、加藤加一(余日地域活性化対策いきいき会議協議会会長)、佐藤郁子(秋田ふき粉会代表)、石井昭浩(大森建設(株)取締役執行役員・技術営業部長)、吉田里紗(NPO法人あきたNPOコアセンター理事)

■平成24年度第2回通常総会を開催

3月19日、ふきみ会館(秋田市)で「平成24年度秋田県農地・水・環境保全向上対策地域協議会第2回通常総会」が、会員23団体(会員数28団体)の出席で開催された。

総会は、黒子高夫会長(水土里ネット秋田専務理事)の挨拶に引き続き、提出案件について協議が行われた。議事では、平成24年度事業計画の変更、平成24年度収支補正予算、平成25年度事業計画及び収支予算案、業務方法書(向上活動)の変更のほか、共同活動支援交付金に関して1回目の交付を70%上限から80%上限とすることが議決事項として提出され、審議の結果、いずれも事務局提案通りに承認された。

なお、二期対策がスタートした今年度の取組状況(H25.2末)については、共同活動支援交付金(活動組織648地区、交付金額1,746,384千円)、向上活動支援交付金(活動組織109地区、交付金額92,000千円)となっている。

【担当】 秋田県農地・水・環境保全向上対策地域協議会事務局

水土里ネット秋田総務企画部内 TEL.018-888-2748 FAX.018-888-2834

特集

農業水利施設内の「ゴミ」問題

シリーズ⑫

1. 水土里ネット稲川(雄勝管内)の取り組み

■ゴミ捨て防止標語コンクール

今回で9回目を迎えたゴミ捨て防止標語コンクールには、管内小学生352点、中学生312点の664点の応募があり、10月24日に審査委員会を開催し、小学生の部11点、中学生の部5点が、それぞれ優秀作品として選考されております。

その中から、最優秀賞(土地連会長賞)をご紹介します。



小学校の部(最優秀賞) 三梨小5年 佐藤 明衣 さん
ゴミなしで 水土里かがやく 稲の川



中学校の部(最優秀賞) 稲川中3年 沓沢 莉奈 さん
考えて! ほんとにそこに 捨てていい?

2. 水土里ネット広報誌情報

■各水土里ネットでは、「ゴミゼロ」運動について広報誌で情報発信しております。今回は、以下の水土里ネットをご紹介します。

【水土里ネット山城水系】…平鹿管内

水土里ネットでは、ゴミゼロ運動を実施中です。

水路・道路に「ゴミ」を捨てないでください。「ゴミ」の不法投棄は法律により罰せられます。「ゴミの不法投棄」は犯罪であり、法律により5年以下の懲役、若しくは、1千万円以下の罰金に処せられることになります。

『ゴミ』の不法投棄は絶対に止めましょう。

【水土里ネット山田五ヶ村】…雄勝管内

『ゴミゼロ対策』

用排水路のゴミ等は、通水障害や隘水被害、揚水機の故障の原因となります。撤去・処分費用は全て組合員の負担になりますので、絶対に捨てないでください。また、草刈は水路に流れない工夫をお願いします。

綺麗な水で農産物を生産するため、一人ひとりの
共通意識による『ゴミゼロ』運動を展開しましょう!!!

3. テレビコマーシャル

■水土里ネット秋田では、広く県民に情報を発信するため、AKT秋田テレビでコマーシャル(スポット)を放送いたします。

○放送期間等：平成25年3月25日(月)～3月30日(土)

- | | | | | | |
|------|----------|--------|------|----------|-------|
| ①25日 | スーパーニュース | 16時50分 | ④28日 | ノンストップ! | 9時55分 |
| ②26日 | カスペ! | 19時00分 | ⑤29日 | ノンストップ! | 9時55分 |
| ③27日 | スーパーニュース | 16時50分 | ⑥30日 | めざましどようび | 6時10分 |

○今後の予定：平成25年4月中旬頃放送